



# さくら湖だより



## せせらぎに咲く紫陽花 (撮影 石畑水生生物観察園)

石畑水生生物観察園では、青白色から薄紅・濃紫・藍色と色とりどりの紫陽花が咲き、薄紫の花は雨に濡れるとひととき美しく感じられます。



## 今月のお知らせ

さくら湖(三春ダム)をテーマにした俳句・短歌・川柳を募集しています。

応募のあった作品を毎月資料館展示ギャラリーでご紹介したいと思いますので、皆さまからのご応募お待ちしております。

応募方法は、資料館に設置しております「俳句ポスト」の他、郵送・FAX・メールでの応募もお待ちしております。



## 三春ダムの特徴

No.22

堆積土砂を  
下流河川へ



三春ダムでは水質対策として前貯水池を大滝根川本川と3つの支川に設置しております。しかし、毎年推定2~3万m<sup>3</sup>の土砂が本川前貯水池に堆積するため、本来の目的である水質対策のための機能低下を防ぐために、定期的に堆積土砂の撤去を行っています。平成10年管理移行後、撤去した堆積土砂は蛇石地区にあるストックヤードに仮置きされ、平成15年には10万m<sup>3</sup>に達しました。

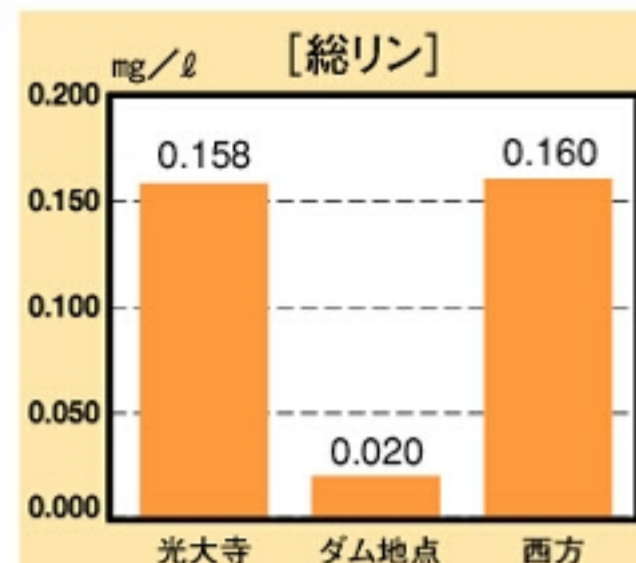
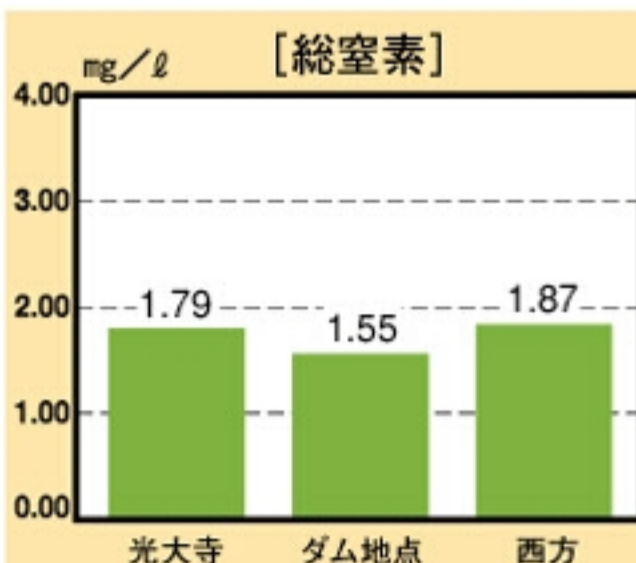
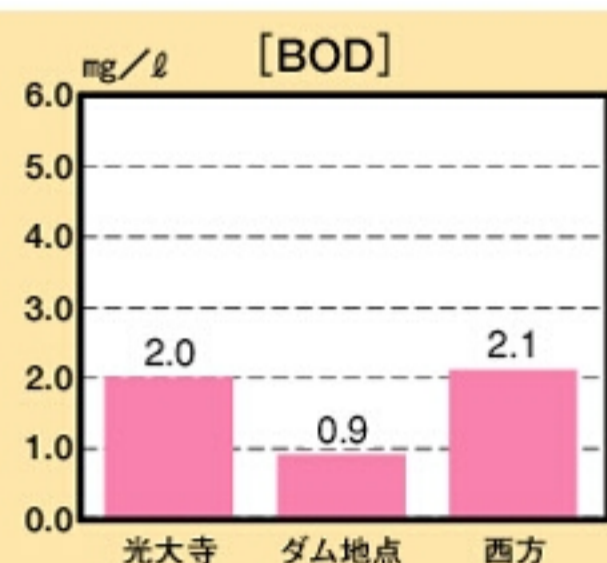
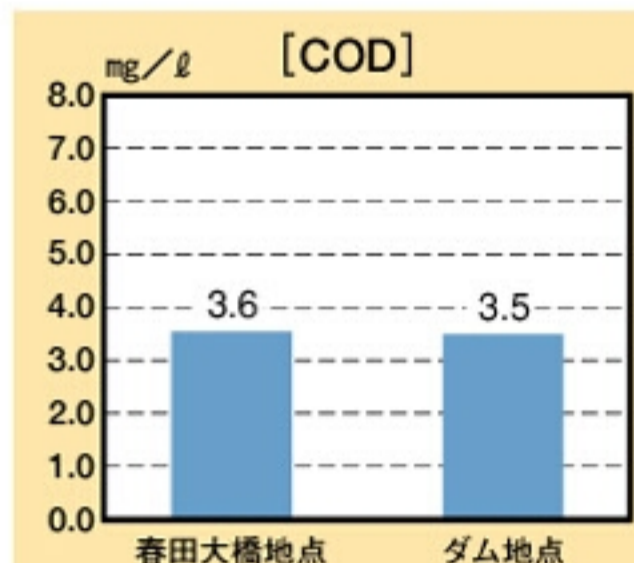
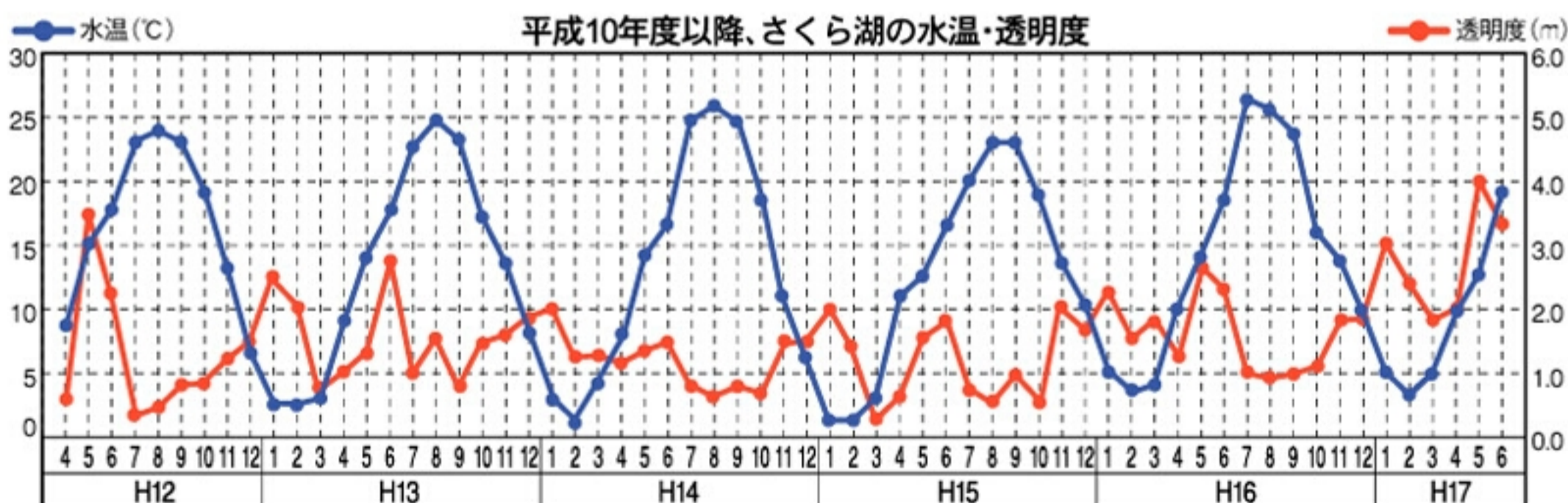
この堆積土砂を利用して、三春ダムができて大滝根川上流からダム下流への土砂の供給が減少することによる河床低下や川床材の粗粒化などの進行を防ぐため、ダムができる前の下流河川環境の復元を目的に平成11年から堆積土砂の下流河川への供給を行っています。

堤体下流土砂還元状況



## 水質の状況 (平成17年6月14日現在)

三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



■COD (化学的酸素要求量)  
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。  
※全層平均値

■BOD (生物学的酸素要求量)  
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。 <0.5は0.5mg/l以下

■総窒素  
一般に窒素が0.15mg/l以上あると富栄養化するとされています。

■総リン  
一般にリンが0.02mg/l以上あると富栄養化するとされています。

## 三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をお待ちしています。

郵便またはFAXで 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-67-3170

■インターネットでも、さくら湖だより・さくら湖管理ニュースを見ることができます。  
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



- 郡山東I.Cから車で約15分
- 郡山駅から車で約20分
- 三春駅から車で約10分

お願い

ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、気象情報・放流情報に十分注意をお願いします。